



節分の日 豆まきで鬼退治！

2月3日、あおぞら保育所の子どもたちが豆まきを行いました。子どもたちはこの日のために鬼のお面や豆を入れるさんぼうさんぼうを手作りし、朝からは豆を煎いって福豆を準備しました。ドンドンと鳴る太鼓の音と同時に鳥羽市消防職員協議会の4人ふんが扮する赤鬼と青鬼が登場すると、子どもたちは福豆を握りしめて追いかけて回り、力いっぱい豆を投げつけました。

同協議会の寺田智哉さんは「喜んでもらえるモチベーションにつながる。今後も続けたい」と感想を話してくれました。



鳥羽の祭りの写真集

1月27日、津市在住の北出正之さんより、鳥羽市の祭りを集めた写真集『鳥羽・祭人の祈り』を寄贈していただきました。

北出さんは「写真集を通してこのような祭りが鳥羽にあることをより多くのかたに知っていただき、また資料としても未来へ残していきたい」と思いを語ってくれました。

写真集は市内小中学校と各連絡所、図書館でご覧いただけます。



快走！第5回石神さんマラソン

2月2日、第5回石神さんマラソンが開催され、852人のランナーが参加しました。

ハーフ、10km、5km、2.5kmの順に弘道小学校前をスタートし、ゴールの畔蛸漁港を目指すコースで、沿道では神明くじら太鼓の力強い演奏が行われたり、地元のかたが「がんばれー」と手拍子しながら応援したりする姿が見られました。

初参加した津市の東山真帆さんは「アップダウンがきつかったけど、楽しく走れた」と感想を話してくれました。マラソン後、参加者らは海女小屋やイセエビのふるまい汁など飲食・物産ブースで地元のおもてなしを満喫しました。



神島の子どもゲーター祭り

2月13日、神島で子どもゲーター祭りが開催されました。

白装束に身を包んだハチマキ姿の小・中学生ら26人は、「ヨーイヨイヨイヨイ、ヨイサヨイサ」と大きな声で掛け声をしながら迫力あるアワ練りを披露しました。

東の浜でアワ突きが行われた後、ご神体のサバを手にした福男を先頭に八代神社へ駆け上がってサバを奉納しました。

福男となった神島中学校3年の山本鼓士郎さんは「石段を駆け上がるのは疲れたが、サバをとれて良かった」とすがすがしい表情で感想を話してくれました。